

平成27年第1回(3月)
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	本田芳枝
2	木村優子
3	田川正治
4	川口 晃
5	太田健策
6	久我純治
7	福永善之
8	小池弘基
9	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者 11番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
総合計画策定について	<p>第5次粕屋町総合計画策定準備のなかで、第4次の検証はどのようになされているか。</p> <p>(1) 昨年の粕屋町住民意識調査結果について</p> <p>(2) 第4次総合計画後期基本計画の各章に掲載されている指標や「関連する計画」の検証、見直しなどは</p> <p>(3) 第4次のキャッチコピー「みんなでつくろう ゆとりいきいき ふれあい かすや」を具現化した行政の組織力強化と町民の地域力強化の検証は</p> <p>(4) 新住民、子育て世代の地域コミュニティへの参画度は</p> <p>(5) 第5次総合計画への取組は</p>	町長
27年度の予算編成について	<p>(1) 税収の伸びは</p> <p>(2) 第4次総合計画における財政の健全化への取組の指標、財政力指数・経常収支比率・実質公債費比率の目標値をクリアできるか</p> <p>(3) 基金の増える見通しは</p>	町長
健康寿命について	<p>2年続けて施政方針に掲げている「健康日本一のまちづくり」の全体的な取り組みの進捗状況を問う。</p> <p>(1) 各取り組みの進捗状況、特定健診受診率、校区ごとの保健師配置、ゆうゆうサロン、また、今年度新たに始めた歯科健診の取組の結果など</p> <p>(2) 27年度の取組は第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の概要なども含めて健康寿命を延ばす取り組みは如何に</p>	町長

通告順 NO. 2 質問者 1番 木村優子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>地域包括ケアシステムの構築に向け、認知症対策について</p>	<p>団塊の世代が全て75歳以上となる2025年には、認知症の高齢者が現状の7人に1人から、5人に1人になると言われており、国も「認知症施策推進総合戦略」(新オレンジプラン)を決定しました。</p> <p>よりよく生きていくための環境整備が必要となっていきます。</p> <p>以下の順に問います。</p> <p>(1) 粕屋町にいらっしゃる認知症患者数</p> <p>(2) 町が行っている認知症患者及びその家族への援助について。また、地域で行っている援助などはありますか</p> <p>(3) 現在町にいる認知症サポーター数とその活動について</p> <p>(4) これからの町の計画について(国の戦略に基づき)</p> <p>①普及・啓発の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターを増員するために考えている事 ・町民に対する理解の促進は ・学校教育での理解促進については <p>②適時・適切な医療と介護等の提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期集中支援チームの整備について <p>③若年性認知症対策の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町における相談窓口の設置は <p>④介護者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェの設置について <p>⑤高齢者にやさしい地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での見守り体制の整備は 	<p>町長</p>

通告順 NO. 3 質問者 7番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2015年度の予算編成について	<p>(1) 老朽化した中央、仲原保育所の建て替えは、町が責任を持って町立保育所として立て直すか、大規模改修を直ちに行うべきだが、町の計画と方針は また、4月実施の「子ども子育て新制度」について心配がでている。保育士や保護者に対する町の対応は</p> <p>(2) こども館建設は、国や県の補助金を基本に建設するとしていたが進捗状況は。町の財政負担が大きいなら、見直しや中止も検討すべきでは。町の計画と方針は</p> <p>(3) 4月から介護保険制度が改悪され、介護報酬全体が2.27%引き下げられ、特養から介護①②が排除され、要支援①②が介護保険から切り離されることで、自治体の責任と役割が強く求められる。町の対応と方針は</p> <p>(4) 小・中学校の教員の過重負担を軽減するために、町費職員や事務職の補助員を配置することや、校納金を口座振替にすることで、担任の事務作業を軽減することが求められている。町の対策と方針は</p> <p>(5) 就学援助対象者の子どもたちの、クラブ活動費やPTA会費、学級費について、国による補助制度を活用して、町としても制度化して予算化し、支給するべきだが、町の対応を問う</p> <p>(6) 住宅リフォーム制度は、町内の業者の仕事確保と町民の住宅改修に大きく貢献し、費用対効果が高かったが、引き続き継続と拡充について問う</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>
安全・安心な住みよい町づくりについて	<p>(1) 災害時の避難場所の確保、高齢者や障がい者などの要援護者の避難対策や、赤ちゃんなど社会的弱者への食料、寝具など備蓄する町の施設は。また、「原発ゼロ」プログラム作成について、町の計画と方針は</p> <p>(2) JR九州が、香椎線の長者原駅以外は無人駅にすると発表している。無人駅になれば人身事故など、緊急事態に対応できなく危険性が増大する。町の対策は</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

通告順 NO. 4 質問者 2番 川 口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
医療費を中学卒業まで無料に	<p>(1) 福岡県は『子ども医療費の助成対象を小学6年生まで拡充する』との新聞報道がされているが、その内容は</p> <p>(2) 粕屋町は『中学生卒業まで医療費（通院・入院ともに）を無料に』する条件ができたのではないか</p>	町 長
町営住宅入居募集要項の改変について	<p>(1) 『町内居住者の連帯保証人 2人』の項の削除</p> <p>(2) 親の事故ある場合の『子への継承』について</p>	町 長
働く人の雇用のルールについて	<p>(1) 非正規職員がこのように多い現状をどう理解したらいいのか</p> <p>(2) 非正規職員の社会保険はどのようになっているのか</p> <p>(3) 非正規職員の正規化は図れないのか ①専門的職種や技術を活かした採用はできないのか ②将来の市制を考えていく中で、必要な部署や職種を準備していく上での採用はできないのか</p>	町 長
教育問題について	<p>(1) 中学社会科教科書の採用に関して</p> <p>(2) 道徳教育について 内心の自由との関係などについて</p>	教 育 長

通告順 NO. 5 質問者 4番 太田 健 策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
給食センター建設について	<p>(1) 解体撤去費が間違いであったと報告されたが、誰が、いつ、みつけたのか</p> <p>(2) 解体撤去費で削減できた金額は、調理設備・備品等で削減できた金額も含め、施設整備費に充てられていますとあるが、何の為、施設整備費に充てたのか</p> <p>(3) 解体撤去費が73,929千円が28,470千円になったのは何故なのか</p> <p>(4) 施設整備費が1,251,878千円が1,628,030千円に上がったのは何故か</p> <p>(5) PFI事業者選定委員には金額が変わったのは、報告されたのか。又、選定委員会の議事録を提出できないか</p> <p>(6) 粕屋町情報公開審査会に異議申立てについての判断は、付言が付いており、実施機関において設計業務等をコンサルタントに委託する場合において、その価格の根拠を求め、文書等を作成する事が望ましい、とあるがどのように考えてあるのか</p>	教育次長
朝日区の町営住宅について	<p>(1) 平成25年3月に粕屋町営住宅長寿命化計画を作成されていますが、朝日団地は団地年限が45年という事ですが、第1団地が平成31年、第2団地が平成33年と34年、第3団地が平成35年と決まっています。実際の町の考え方をお聞きしたい。今現在、住んである方の心の準備もありますので、早く実施計画を知らせて欲しい</p> <p>(2) 朝日区の集会所も第3団地と同じ時期に建っていますが、第3団地と建て替えと一緒に時期と考えてよろしいですか。又、場所はどこになりますか</p>	町長

通告順 NO. 6 質問者 9番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
総合窓口専任手話通訳者の配置を	粕屋町の窓口はワンストップサービスとして良い窓口と思う。障がい者に対する心配りのあるワンストップサービスの窓口が望ましいがどのように考えるか。	町長
駕与丁公園の管理について	<ul style="list-style-type: none"> (1) みずとり橋落橋の今後について (2) 公園内の街路灯又、防犯灯の管理又、メンテナンスについて (3) 街路灯、防犯灯のエコの考えは（電気代） 	町長
無認可保育園・保育所の今後について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 無認可保育園又、保育所に対する町の考え方は (2) 無認可保育園との連携・連絡体制を (3) 待機児童との関係で待機児童がなくなるまで認可保育園を造っていくのか 	町長

通告順 NO. 7 質問者 5番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>学童保育の小学校6年生までの受入れに関すること</p>	<p>平成26年度12月定例会では、学童保育の対象児童が小学生1～3年生から、同6年生までに拡大する条例の改正が可決された。</p> <p>(1) 改正の条例を提案し、それが可決されたことに対し、その条例を今後どのように実行される考えか</p> <p>(2) 今年度4月から4年生以上の児童の受入れの取り扱いはどう考えておられるか</p>	<p>教育長 町長</p>
<p>待機児童対策で無認可保育園の今後、及び、(仮称)こども館の建設費の本予算計上に関すること</p>	<p>待機児童対策として新たに2つの認可保育園が設置の予定だが、一方で、既存の無認可保育園は園児の減少等が予想され、経営が成り立たず、撤退される施設も予想される。</p> <p>(1) 無認可保育園と認可保育園での園児一人当たりの行政コストは</p> <p>(2) 無認可保育園に預けられている園児への対応は、どのように考えておられるか</p> <p>(仮称)こども館について</p> <p>(1) 何億円という箱物を造る前に、各地区の公民館を活用することは考えられたのか</p> <p>(2) 福岡市や近隣町との境界に住まわれている子育て世代は、どのような手段で建設予定地にお越し頂くのか</p> <p>(3) 今後、既存の公共施設や道路等の大掛かりな修繕維持費が予想され、厳しい財政状況から判断すると、来年2月にコンサルより提出予定の公共施設等総合管理計画の策定前に新規の箱物を造る必然性が判らない。同計画の策定後に財政に余裕があれば、その時に、箱物の提案をなされては如何か</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 8 質問者 6番 小池 弘 基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>(仮称) こども館建設が今なぜ必要なのか</p>	<p>学校給食センター建設が決まり、今後15年間に毎年5億円の支払いが発生する中で、以前から事業計画がなされていた、中央保育園や仲原保育園の老朽化対策や耐震補強などの工事が終わっていない中、なぜ先にこども館の建設なのか</p>	<p>町 長</p>
<p>都市計画（通称マスタープラン）について</p>	<p>(1) 粕屋町の現状と都市整備の課題について、なぜ粕屋中学校周辺の開発が進まないのか</p> <p>(2) 将来都市構造の現状と課題について、九州大学原町農場の移転に伴い都市計画のビジョンは有るのか、また緑の拠点づくりの進捗状況は</p> <p>(3) 交通体系整備の現状と課題について、福岡県事業は確かに進んでいますが、町道の整備など、どのような取組をしているのか</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 9 質問者 12番 山 脇 秀 隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>平成27年度施政方針と重点施策について</p>	<p>平成27年度施政方針は、国の「まち・人・しごと創生総合戦略」を受け住民目線で地域の特性を生かした実践的な行政運営を掲げています。また、町長任期満了の年であり、第5次マスタープラン策定の年でもあります。市制に向けての基盤整備を着々と進めるにあたって学校給食センターの建設開始や仮称こども館の基本設計にこぎつけました。様々な課題は残るものの今後の町の行く末を決める重要な一年になることは確かです。昨年は、因町政結実の時と定めてそれなりに大きな問題をクリアーしてきました。この一年は、粕屋町の今後の発展を現実のものとし次世代に引き継ぐためのまちづくりを施政方針からこの27年度の施策を考え、重点施策を中心に町長の考えを質問いたします。</p>	<p>町長</p>